

平成29年度「市長と語り合う会」について

1 出席者状況

開催日（曜日）	会場	時間	出席人数		
			男	女	計
9月25日（月）	北仙道地区振興センター	19:00～19:55	15	9	24

○市側出席者

市長、副市長、総務部長、秘書広報課長

2 会の概要

○開会（秘書広報課長）

- ・ 会の趣旨説明
- ・ 出席者紹介

○あいさつと市政運営の説明（山本市長）

平成29年度施政方針

① 企業との連携

施政方針の大きな柱の一つとして、地元企業との連携を強化するということを掲げている。

これに基づいて今年度は、子育てを支援する企業について「子育て応援宣言企業」という登録制度を設け、また、UIターン者の定着に力を入れて取組む企業を「UIターン者サポート宣言企業」という形で登録させていただいている。

また、この度は、自転車競技の五輪キャンプ誘致にご協力いただける企業の登録制度を新たに設け、まちぐるみで五輪キャンプ誘致を進めていこうとしている。

これからも様々な形で、地元民間企業との関係を大切にしていきたいと考えている。

② 空港利用拡大

東京線2往復運航の来年春以降の継続の有無が本年に決定されることになっており、利用実績を増やすことが大きな課題であった。9月13日にそれを審査する国の有識者会議が開かれ、来月初めには結果も出てくるのではないかと聞いている。市民や企業の皆様のご協力により、最近の利用状況も好調であり、何とか2往復運航を継続できるよう努めたい。

本年18日間限定運航された大阪線は、目標とした搭乗率80%を達成することができなかった。非常に厳しい状況ではあるが、夏季だけでも続くように、また、将来的には通年運航となるよう取組んでいきたい。

この空港利用については、飛行機を利用される方にメリットがあるのは勿論のこと、それ以外にも産業や観光振興、医療体制の充実など様々な面で恩恵があるものと考えている。

市民の皆様の広いご理解とご協力をお願いしたい。

③ 東京五輪キャンプ誘致について

2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける自転車ロードレース競技の事前キャンプ誘致を進めている。現在、何か国か候補を絞って誘致活動を続けており、年内には具体的な相手国の絞り込みを行いたいと考えている。誘致が実現した際には、益田市の知名度向上やスポーツの振興、交流人口の拡大などに加え、オリンピック・パラリンピックの持つ崇高な精神に市民の皆さんが触れることのできる素晴らしい機会になると考えている。

それに先立っては、益田市がロードレースの環境に適しているということを全国、或いは海外にも知っていただく必要があることから、チャレンジャーズステージ（ジュニアの部）のような公式の自転車競技大会を引き続き誘致することが重要である。今、民間団体の方が、成人の部を含めた全日本の自転車競技選手権大会を益田市で開催できないか、ということ熱心に進めておられ、市としてもそれを実現したいと考えている。

- 意見交換
質問項目は以下のとおり。詳細は、別紙のとおり。

- ① 津田川の水質汚濁について
- ② 道路の維持補修について
- ③ 組織の見直しについて
- ④ 自転車競技大会（成人の部）の誘致について
- ⑤ 公民館の調理室について
- ⑥ 空港利用促進への対応について
- ⑦ J R益田駅のバイク置場について
- ⑧ 市広報について
- ⑨ 有害鳥獣被害対策について
- ⑩ 道路沿いの草刈りについて

- 閉 会 （秘書広報課長）

平成29年度「市長と語り合う会」

〔会場 北仙道地区振興センター〕 開催日時：平成29年9月25日（月）19:00～19:55

要 望 事 項 等	回 答
<p>① 津田川の水質汚濁について 降雨により山折町の国営開パイから堆肥が流出し、津田川の水が酷く濁ったことがあった。その後、大量に発生した毛虫の駆除に農薬が散布されたことがあり、この時にも津田川への影響が確認されている。 山折地区には、地下水を利用する方がおられるが、水質検査には1軒当たり1万円強の経費負担をとまうことから、この経費を市が援助するよう考えてほしい。また、今後、濁水が発生しないような対策を検討してほしい。</p> <p>② 道路の維持補修について 自転車競技の事前キャンプ誘致に関し、当地区でも毎年少しずつ道路の維持補修が行われているが、段差があるなど、まだまだ自転車で走るには危険と思われる箇所が何か所か見受けられる。今後、本格的に誘致活動に取り組むのであれば、しっかりと対応すべきでないか。</p> <p>③ 組織の見直しについて 9/15の新聞に総合支所の組織体制の見直しに関する記事が掲載された。現在、各地区の自治組織の立ち上げとともに、地区振興センターや公民館職員の削減の話もあるが、今回の総合支所の見直しと地域自治組織との関係性について説明してほしい。 また、今後の地区振興センター、公民館職員のあり方についても伺いたい。</p> <p>④ 自転車競技大会（成人の部）の誘致について 市長の説明の中に、今後さらに大きな自転車ロードレース競技の大会を誘致したいとの話があった。こうした計画があるのであれば、大会を主催する民間団体とそれを受け入れる地元地域との繋がりは重要になる。例えば、民間団体の方が地元の文化祭や運動会等へ参加されるなど、関係の構築に努めるよう相手方へ話をしてほしい。</p> <p>⑤ 公民館の調理室について 北仙道公民館（旧北仙道小学校）の調理室は、以前学校給食の調理場として使用されており、大きな釜2つが当時のままの状態に残っている。その釜は公民館移転後からこの間、1回も使用したことがなく、スペース的にも衛生的にも問題がある。撤去してほしい。</p>	<p>① ご指摘の井戸水の使用に関する個別の水質検査について、現状は理解できるが、該当する補助が無いこと、ご理解願いたい。</p> <p>② 自転車競技のコースとなる道路は整備を優先する区間であるので、今後状況を見て、適宜対応を進めていきたい。</p> <p>③ 今回の総合支所の見直しは、支所の統廃合ということではなく、組織を簡素化しながらも機能を強化することが目的である。このことと、地域自治組織の設立は関連するものではない。 なお、地区振興センターについては、平成31年3月末をもって廃止する。公民館はそのまま残し、専属の職員を2名配置することとしている。これにより、地区振興センターが担ってきた地域振興の機能は地域自治組織が受け継ぎ、地域づくりの担い手を育成する機能は公民館が行うことで、役割分担を行っていく。</p> <p>④ 指摘のとおりだと思う。競技を主催する団体と地元の皆様がこれまで以上に理解を深め、信頼しあう体制ができるよう、市としても話をしていきたい。</p> <p>⑤ 改善できないかどうか早急に検討したい。</p>

<p>⑥ 空港利用促進への対応について 空港2便化の必要性は理解できるが、多額の公金を投入してそれを維持するなか、東京からの入込客は萩市など他へ流出する状況にある。 今以上に観光資源を充実させ、益田に泊まってもらえるような施策を考えないと、空港の対策にいつまでも税金を投入し続けることにはならないと思う。どう考えるか。</p> <p>⑦ J R 益田駅のバイク置場について 現在、益田駅の周辺にバイクを止める場所がない。J Rの利用を促進するためにも、場所を確保するよう、市からJ Rへ働きかけてほしい。</p> <p>⑧ 市広報について 当地区では定期的に自治会長会議を行い、各自治会長にはその場で月々の広報誌を配布するようにしている。ただ、本年度の発行計画では、配布時期が遅れる月が幾つかあり、その月は自治会長会議を開く時点で広報誌を渡すことができない状況にある。発行時期を早めるよう配慮してほしい。</p> <p>⑨ 有害鳥獣被害対策について 市内には猪をはじめとする有害鳥獣被害が多発しており、電気牧柵等の対策を行っているが、発生を防ぐには、猟友会等に依頼して駆除するのが一番良い方法ではないかと思う。どう考えるか。</p> <p>⑩ 道路沿いの草刈りについて 市内の大きな道路沿いではきれいに草が刈ってあるのを見かけるが、当地区のような田舎の道路は手を付けてもらえてない。 住民の高齢化に伴い、地区内で管理していくのも厳しい状況にあり、市で対応するよう検討してほしい。</p>	<p>⑥現状では、東京方面から来られる方に対しての観光需要の掘り起こしが十分にできてないと思っている。 益田市の場合は、宿泊場所が少ないというネックはあるが、今後、他所から来ていただいた方に少しでも経済効果を発揮してもらえるような取組を県や近隣市町と連携して行っていきたいと考える。</p> <p>⑦基本的にはJ Rで整備すべき問題であるが、バイクで駅に来られる方のニーズがどの程度あるかを把握する必要がある。 良い手だてがあるかどうか検討したい。</p> <p>⑧市広報の発行スケジュールは編集から印刷までの期間を考慮して年間計画を策定するが、カレンダーとの兼ね合いで、確かに、幾つかの月では発行が遅れる状況にある。現在、他の地区からも同様な意見をいただいております、次年度の計画策定においては、対応を検討してみたい。(秘書広報課長回答)</p> <p>⑨現状では、ハンターのなり手が不足しているという問題がある。また、自然界の動物なので、絶滅しない以上、一時的に駆除してもまた増えてくることが予想され、有効な手立てが見つからない状況であるが、知恵を絞って対処したい。</p> <p>⑩道路は、県道であれば県、市道であれば市という形でその管理者に責任がある。 市道の場合は市が直接管理する場合もあるし、地元の自治会へ委託するケースもあるが、行き届いてない点多々あるので、通学路など優先順位の高い所から整備するよう努力したい。</p>
--	--